

素敵な美術館を訪ねながら、いい旅しませんか。

クロワッサン croissant

特大号
7/25

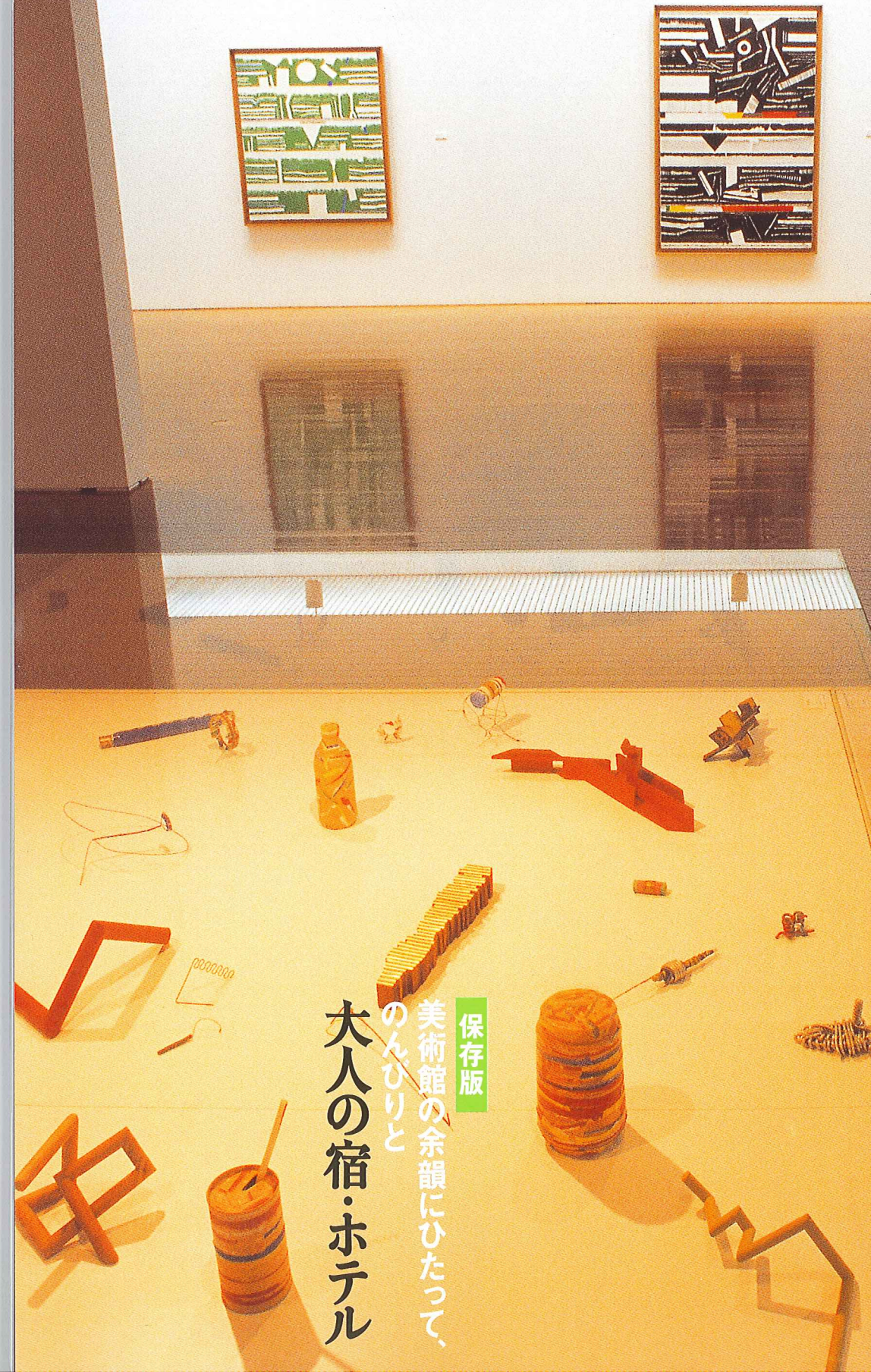
毎月2回 10日・25日発行 2008年7月25日発行
第32巻 第14号
昭和52年6月2日第3種郵便物認可

女の暮らし方
男の暮らし方

特別定価 **450**円

10日・25日の月2回発行

いい宿、料理、おみやげを愉しみながら
美術館を、
訪ねる旅。



保存版

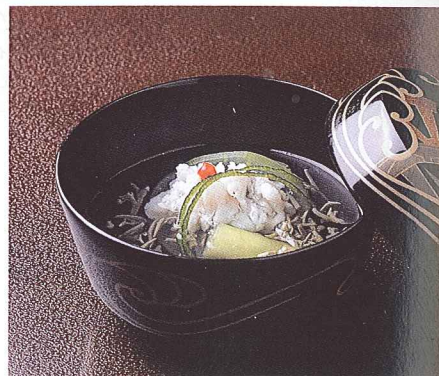
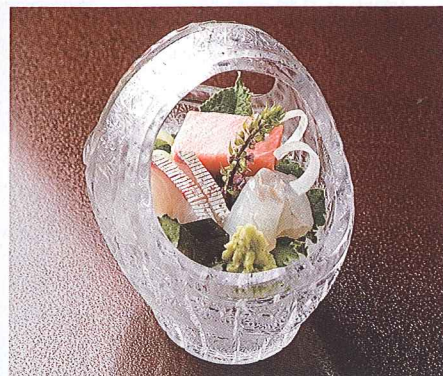
美術館の余韻にひたって、
のんびりと

大人の宿・ホテル



思わず、頬がほころぶ。
奇をてらわず、
丹精込められた料理。

運ばれる一品ごとに、ゆったり
と気持ちほぐれていく。
下・左から、夏の夕食の献立
より。焼物(鮎塩焼き 十人盛
り)、向付(鮎・平目・しまあ
じの刺身)、椀物(鰻落としの
じゅんさい・蓮芋・梅肉添え)。
上・朝ご飯も、懐石らしく一
品ずつ。やさしく、すっきり
と体が目覚めていく。



懐石 海石榴 神奈川・奥湯河原

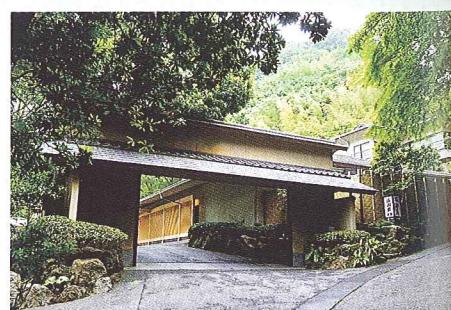
水音を枕に、まどろむ。緑陰ゆれる山懐の宿。

打ち水をした玄関を入ると、内には柔らかな香が漂う。曲がり伸び、ちょっと謎めいた廊下のそこそこに、山野花が活けられている。さらに奥は、ひとつひとつ異なった趣を持つ客室。せせらぎの音が聞こえてくる部屋もあれば、風に葉を揺らす樹々のささやきだけが身を包む部屋もある。ここでは、寂として澄みわたる空気も愉しみとなる。

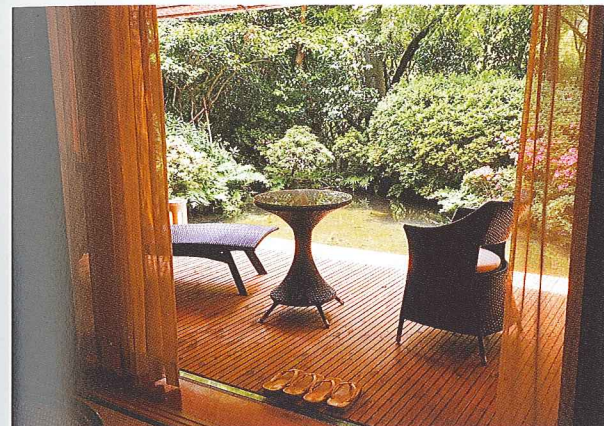
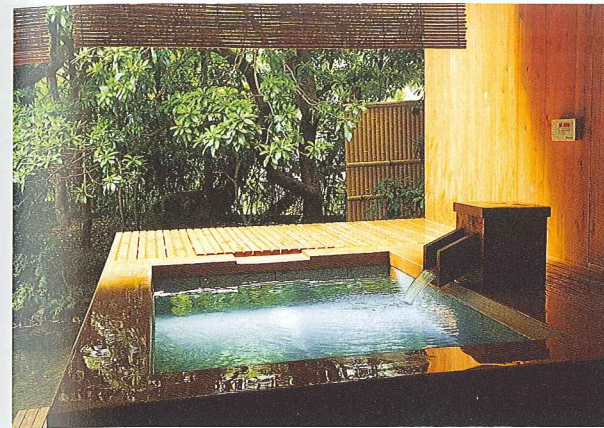
東京駅から特急「踊り子」号でおよそ1時間半、静岡駅からは「こだま」に乗り、熱海駅で在来線に乗り継ぎ、約1時間。奥湯河原の

山懐に、小さな流れを抱き、樹々に埋もれるように、海石榴は建つ。料理で知られ、創業30年を迎えるこの宿は、昨秋、スパ「ichirin」を新たに設け、客室7部屋を、露天風呂を備えたスタイルに改装した。

何もせず、横になって日差しと葉裏の柔らかな緑が織りなす模様を眺めたり、雲の流れるさまに見とれる。溪流沿いを散策したり、やわらかなお湯に身を沈め、風にあたる。そんな過ごし方こそが贅沢の極みなのだと改めて思っていた。

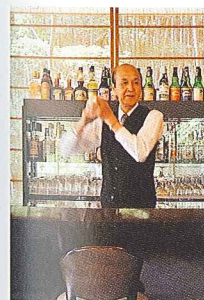


表門の右手、坂道を行くと「出逢澤散策路」「辰澤回遊路」という遊歩道が。少し勾配があるが、溪流沿いに桜、楓が植えられた、爽やかな散歩コースだ。

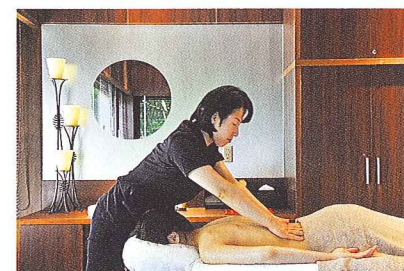
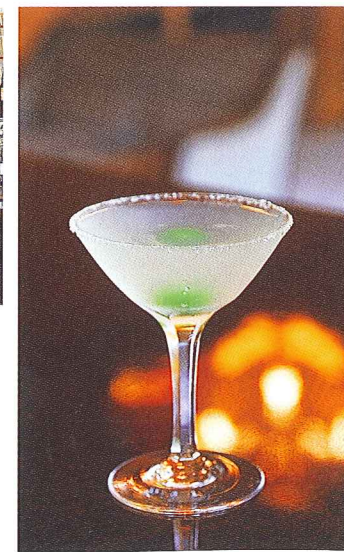


池の上にせり出した、露天風呂。
ウッドデッキでの夕涼みに、陶然。

薄暮の中、湯に揺られ、そよぐ風とせせらぎの音で火照った体を鎮める——。部屋にいながらにして極上の時を過ごせる、本館「袖隠」の間。和室、シモンズ製ベッドを備えた寝室などに加え、露天風呂、ウッドデッキが設けられている。7部屋が昨秋、露天風呂付きとなって生まれ変わった。構成は部屋ごとに異なる。アメニティはCARITA(左)。



サロナー「酒中花」の山本祥二さん。宿泊客のイメージを膨らませて作るオリジナルカクテルには、固定ファン多し。一期一会を味わう楽しみがある。写真は一例(さお里)。



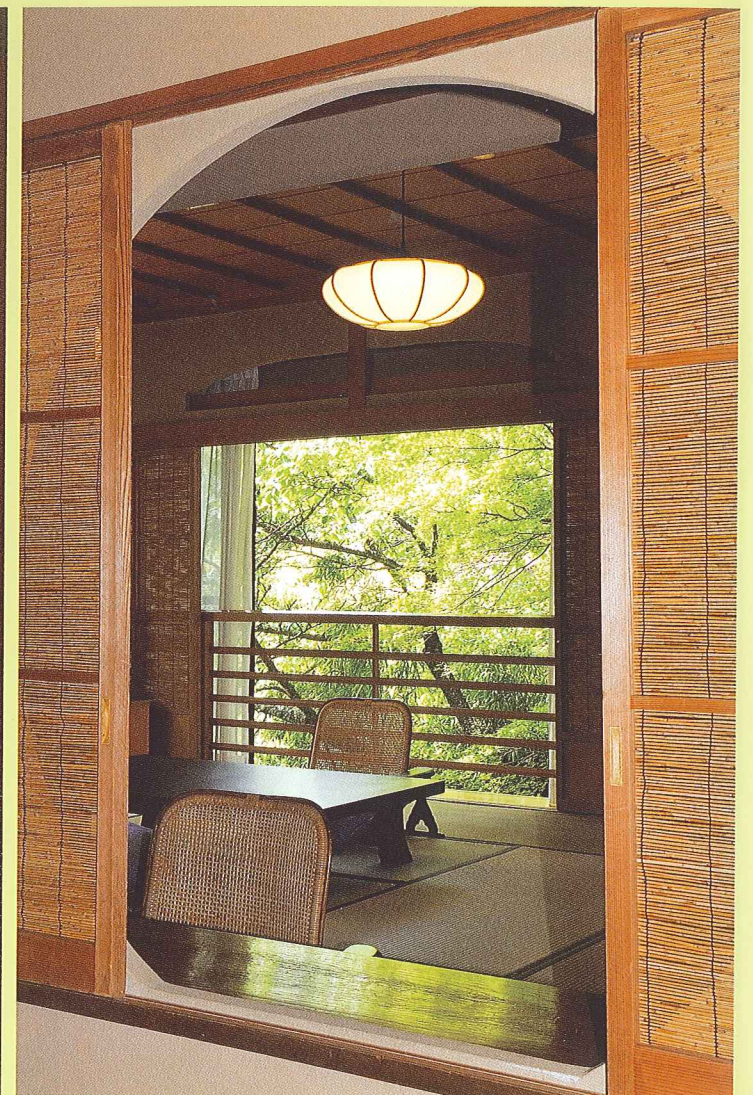
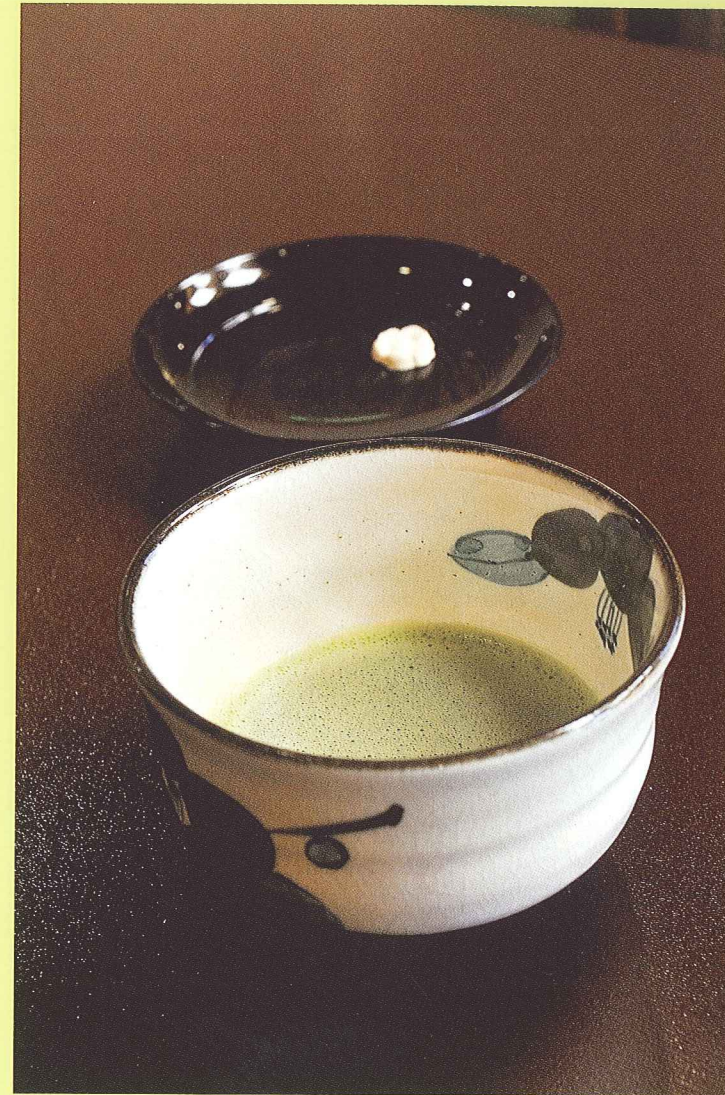
コンディションに応じてカスタマイズ。
贅沢の極み、オーダーメイドスパを。

スパ「ichirin」。黒糖と蜂蜜入りジンジャーティーをいただき、塗香を塗って心を落ち着かせる。フェイシャル、ボディトリートメント、ボディケアからコースを選び、2、3、6時間のいずれかを選ぶ。あとは体調に合わせてメニューを考えてくれる。2時間3万円(税別)。アラカルトメニューもあり。



かいせき つばき●神奈川県足柄下郡湯河原町宮上776 JR「湯河原」駅から車で約7分、JR「熱海」駅から車で約20分 ☎0465-63-3333 チェックイン14時30分、チェックアウト10時30分。2名1室利用・1泊2食付きで1名4万2150円～9万4650円(税・サービス料込み)。昼食と部屋での休憩プラン(2名利用で1名2万1000円～)も。





せせらぎと、樹々が奏でる夏の曲。
聴くともなく、身をあずける。

海石榴に着くとまず、ロビーで御薄が振る舞われる。椿を
象った干菓子^{かんかし}は、京都・高野家製。ほろりと溶け、和三盆
糖のやさしい甘さがひろがる。湯上がりにラウンジでいた
だく生ビールや季節のゼリーも楽しみ。右は本館「舞鶴」の
間。窓からは箱根外輪山が見渡せ、すがすがしい趣にひた
れる。ごろんと横になって、しばし景色と音をご堪能あれ。